

# 令和6（2024）年度事業計画及び収支予算決定

令和6（2024）年2月理事会・3月評議員会

## 《事業計画》

### 1 公益事業

#### （1）奨学資金の給付

① 対象 社会のために有為な人材を育成することを目的として、都内の高等学校に在学する区民で、

経済的理由により就学困難で、かつ成績優秀、心身健全な生徒。

奨学資金月額11,000円

#### （2）学習及び研究奨励

区立小・中学校教育研究会への助成。

#### （3）教育功労者の表彰

対象 区内学校教育・社会教育功労者、本会育成功労者。

#### （4）会報の発行

教育振興会の広報誌「会報」を年4回発行。維持会員、小・中学校、社会教育団体、その他の団体等へ配布。

#### （5）史跡めぐりの開催

① 実施 年3回実施。  
② 対象 維持会員、一般区民。

### （6）中野区検定事業の実施

#### （7）中学生ボランティア表彰

### 2 収益事業

#### （1）区立教育センター分室の管理

① 教育センター分室の施設管理。

② 子どもの学習見守り等。

#### 《収支予算》

##### 一般正味財産増減の部

##### 経常増減の部

1 経常収益 12,326,050円

・基本財産運用収益

60,000円

・受取会費 1,100,000円

・受取補助金等 2,000,000円

・事業収益 8,200,000円

・受取寄付金 560,000円

・一般給付賛助金 506,000円

（東京中野ライオンズクラブ様他）

・雑収益 50円

##### 2 経常費用 13,450,000円

・事業費 13,201,700円

・管理費 248,300円

## 中野の☆ものしり博士認定授与式

### みなさんおめでとうござりますー！

昨年11月26日に実施しました第10回中野区検定の結果、受検者75名のうち、高得点の9名の皆様が「ものしり博士」になりました。

「ものしり博士」認定授与式は、1月12日午後、中野区役所で実施いたしました。

授与式には、中野区及び中野区教育委員会に後援を受けているので、来賓として酒井直人区長・酒井たくや区議会議長・入野貴美子教育長にご臨席賜り、祝辞を頂きました。

第1回目の「ものしり博士」でもある区長からは、「第1回目の



「ものしり博士」に認定された皆様は、68名となりました。その中で今回3回重複している方を特級ものしり博士に認定しました。中野区検定は、中野の歴史・文化・観光・行政の事を知っていただき中野の良さに興味を持っていただく事を目的としています。今後も継続していきたい。」と挨拶。

「ものしり博士」になってはいます。ここ最近の検定問題を見ますとまた「ものしり博士」になれるかどうか自信が持てません。何回も中野区検定にチャレンジし、しかも「ものしり博士」になられている方がいらつしやることに感服いたします。そして、区政にも関心を持っていただ

き、区が住みよくなっていると思っただけでいい。今後とも区政に取り組みたい」との祝辞があり、議長・教育長からも、それぞれのお立場から検定事業の意義と今後の継続発展に大きな期待を寄せていただきました。野田検定委員長からは、「問題作成に当たっては、中野区の歴史や新たな事柄も知って欲しいので新規の問題と過去問も取り入れ、問題が偏らないように出題しています」と挨拶。そして、安藤会長からは、「ものしり博士になられた皆様、おめでとうござります。『ものしり博士』に認定された皆様は、68名となりました。その中で今回3回重複している方を特級ものしり博士に認定しました。中野区検定は、中野の歴史・文化・観光・行政の事を知っていただき中野の良さに興味を持っていただく事を目的としています。今